

○学士教育について

- 産業ニーズと大きく乖離しない形で大学における学士が産業界に輩出されていくようにするためにはどのような対策が有効と考えられるか。
- 特に、今後Society5.0対応、DX対応の重要性がますます高まる中、**情報分野における人材不足が叫ばれているが、情報分野の学部学科定員の適正化は可能か。**
- 学部学科定員の拡充は人材輩出まで時間を要することや時間とともに産業ニーズが変動しうることを考えると**多様な分野で活躍できる汎用的能力を備えた人材の育成**が重要となるが、どのようにすればいいか？ 現在、取り組みの必要性が叫ばれている、**学士段階における情報教育、STEM教育の強化は有効と考えられるか。**

○博士教育について

- 産業界の需要が小さく、**アカデミアでの正規ポストが少ない分野において、非正規に博士人材がたまっていく傾向は、優秀な学生の博士課程進学忌避につながり、我が国全体の研究力にネガティブな影響を与えることとなるため、早急に改善する必要がある**と考えられる。こうした中、
アカデミアにおける正規ポストの拡大 vs 博士課程定員の適正化
博士課程教育の質の向上（俯瞰力・独創力の養成、産学連携活動への参画等）を通じた産業界での採用の拡大
等の対応策をどのように組み合わせて実施していけばよいと考えるか。